

いなざわ

ウィルネット通信



☆発行☆  
いなざわウィルネット  
発行責任者／恒川なおみ  
〒492-8269  
稲沢市稲府町1番地  
稲沢市地域協働課  
TEL 0587-32-1111  
FAX 0587-32-1196

## いなざわ男女共同参画社会づくり学習会

7月6日(土)、祖父江町体育館において、クイズやゲームを楽しみながら『男女共同参画について知ろう』を、愛知県立大学名誉教授日置雅子先生の監修のもと、男女共同参画社会を身近に感じていただこうと学習会を開催しました。

今回は、小学生低学年の児童とその保護者1組3名、14組の参加がありました。

ゲームの前に「男女共同参画」とは何かわかりますか?と問いかけ、〈男の子だから〉〈女の子だから〉と役割を決めつけしないで、ひとりひとり個性を發揮して男女が一緒にいろいろなことに加わり、活動することが「男女共同参画」だと説明しました。

ゲームは家庭の中で子どもがお手伝いできる身近な仕事の洗濯とごみ出しを取り上げました。

最初のゲームは「洗濯物ゲーム」で

☆ 干す ⇒ 取り込む ⇒ たたむ



の作業を2組で競い合うという内容で、時間の計測はしましたが、速さの問題ではなく、それぞれが役割分担して協力しながら、いかに効率よく作業するかなどを学びました。

次の「ごみの出し方」では、ごみの分別について、参加者に山積みのごみを1点ずつ可燃ごみ〈不燃ごみ〉〈プラスチックごみ〉〈資源ごみ〉に仕分けてもらうゲームです。

わかりづらいものについては説明を加え、今年の4月からのごみの出し方の変更点などを説明しました。日頃からお手伝いしている子どもは仕分けに慣れていました。難しいことではないので、家族全員が協力してほしい作業です。



最後は「クイズA?B?」です。

5つの問題について、自分の考えで〈A〉〈B〉に分かれてもらいました。

☆ クイズの内容

① ジェンダー「～ランドセルの色や洋服の色～」

A：自分で好きな色を選びましたか？

B：家族が選びましたか？

② 学校「～学校の担任の先生～」

A：担任の先生は男の先生・女の先生がよい？

B：どちらでもよい？

③ 職業「～会社など職場へ行って仕事をする～」

A：お父さんは外で働き、お母さんは家にいます

B：お父さん、お母さん関係なく外で働きます

④ 家庭「～家の中では掃除・洗濯・食事作り・子育て・介護がある～」

A：家族がみんなで協力してやります

B：お父さんだけ・お母さんだけ

⑤ 地域「～町会長さんやPTA会長さんなどの組織の代表～」

A：男の人でも女の人でもできる人

B：男の人

といった身近な問題をクイズとして「どうして〈A〉〈B〉を選びましたか？」と

問いかけました。

子どもたちは固定観念にとらわれず、自由な発想でたくさんの意見を言ってくれました。



最後に、日置先生から「次世代を担う子どもたちが、健やかに個性と能力を発揮できるように育っていくことが大切なことであり、子どもたちひとりひとりが男女共同参画の理解を深めることは、子ども自身にとってのみならず、今後の社会全体における男女共同参画を推進することにもつながります。」といった総評をいただきました。

## 令和元年度「男女共同参画週間」のキャッチフレーズ(最優秀作品)

### 「男女共同参「学」」・「知る 学ぶ 考える 私の人生 私がつくる」

毎年6月23日～29日までの1週間は、「男女共同参画週間」です。



男女共同参画週間に合わせ、稲沢中央図書館1階において、6月22日から7月4日まで、「データで分かる！愛知の女性～全国と比較して～」のパネル展を開催し、愛知県の女性の現状を、イラストを使ったパネルでわかりやすく紹介し、女性活躍の視点から全国と比較してみました。

また、図書館2階テーマ図書コーナーでは、男女共同参画関連図書を展示しました。